第79号 社協だより

発行日：令和６年１０月２５日
発行所：社会福祉法人喜界町社会福祉協議会
〒８９１－６２０１
喜界町赤連２２番地（老人福祉センター内）
TEL　６５－０８８７・０４４９
http://kikai-shakyo.org/

第78回赤い羽根共同募金運動

第７８回赤い羽根共同募金運動が１０月１日より全国一斉に開始されました。共同募金は毎年様々な形でご協力いただいています。

一般募金

町を住み良くするための募金です。各世帯や企業、学校に協力をお願いしています。お預かりした募金は、県内の福祉向上のために使われますが、その大半は寄付をいただいた市町村区域内の福祉活動に使われます。私たち喜界町では、地域福祉推進事業費（心配ごと困りごと相談、ネットワーク事業、広報費、福祉団体活動費）として配分されます。

歳末たすけあい募金

歳末たすけあいチャリティゴルフコンペの益金、１２月に行う街頭募金、商店に設置した募金箱に寄せられた募金等のことです。町内に居住し、在宅で介護を受けている方（要介護３以上）にオムツ代の支援として全額配分します。

町内での活動予定

○歳末たすけあいチャリティゴルフコンペ
日程：６年１２月１日（日）
※申し込み等は現在準備中です。参加ご希望される方は社協までお問合せください。

○街頭募金
日程：令和６年１２月１８日（水）～１２月２２日（日）
※例年同様に街頭募金活動を実施予定です。

ご協力をお願いします

【お問い合わせ先】
TEL（０９９７）６５-０４４９
喜界町社会福祉協議会
喜界町共同募金委員会　担当：西田

居宅介護支援事業所職員紹介

今年の４月よりケアマネジャーとして勤務させていただくことになりました西田初美です。今回が初めてのケアマネジャー業務となりますが、利用者様とご家族の皆様のために誠心誠意取り組んでまいります。まだまだ未熟な部分もございますが、皆様のお力をお借りしながら、一歩一歩成長していければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

特　集　災害を考える　～被災地支援の現場を経験して～

令和６年７月２６日より本会会長が能登半島地震の被災地へ災害派遣され、復興に向けて災害ボランティアセンターの運営支援活動を行ってきました。

石川県珠洲市災害ボランティア支援レポート

鹿児島県社協ボランティアセンター（以下ＶＣ）の行う珠洲市災害ＶＣ運営支援募集に応募して第２８クールのメンバーとして九州ブロック（福岡県３名・鹿児島県３名）から珠洲市災害ＶＣ運営に７月２６日から７月３０日まで派遣されました。能登半島地震は令和６年１月１日に発災して以来多くの余震を繰り返し家屋や道路・水道、電気等のインフラに多大な被害をもたらし現在も復旧・復興途上です。

金沢市から珠洲市への移動は車で約２時間、ようやく仮復旧した能登街道はまだ復旧工事中で片側通行や崩れた斜面がいたるところに見えました。派遣初日は午前１０時半ごろ珠洲市災害ＶＣに到着。担当者（社協職員）からその日に到着した他ブロックの方達と一緒に珠洲市内の現状について説明を受けました。現地の状況は、地震で倒壊した家屋や、撤去して空き地になった土地、津波が押し寄せた跡が残っており、思った以上の被害の重大さに被災者の傷心は計り知れないものを感じました。

珠洲市災害ＶＣは珠洲市社協に設置され、敷地内のシルバー人材センター倉庫２棟を拠点に活動していました。活動はニーズ調査班、現地調査班、オリ・マッチング班、資機材班に分かれていました。ニーズ班は住民からボランティアの要望を受け付け、現地調査班は現地に出向いて要望の内容を確認してオリ・マッチング班につなぎます。オリ・マッチング班はグループ分けとオリエンテーションをして活動先を決め、各グループのリーダーと運転手は資機材班で車と車のカギ・他必要な資機材を受け取り出発します。

私の担当は資機材班で、４０台ほどある軽トラックや移送用のワゴン車の管理や、駐車場への誘導、仮設トイレの管理など３名（引継ぎの日は４名）の人員で行いました。朝のボラバス（金沢駅からの貸し切り大型バス）の到着時と昼食時、夕方３時頃の帰着時は大変な忙しさでした。宿泊はＶＣから車で２５分のコテージに男４名で泊り、食事は三食ともコンビニの総菜とオニギリで過ごしました。

珠洲市社協は６０名超いた職員が、発災後退職者が相次ぎ半分程の人数となり災害ＶＣ運営に３名しか回せない事情や、災害が甚大で長期間であることから全国社協に呼びかけて派遣を募ることになりました。また、事業型社協であり介護保険事業を継続しなければ法人運営が厳しい体質も要因の一つに挙げられています。二次避難等で住民の転出者が多くなっていますが、なんとかこの苦難を乗り越えることを願っています。

今回、少しでも被災地の役に立ちたいという思いから参加させてもらい多くのことを学びました。この経験を本町で大規模災害が起きた場合の災害ＶＣに役立てられたらと思います。九州ブロックの事務局を担い、各県の派遣調整を行う鹿児島県社協ＶＣの皆様に改めて感謝致します。

文責：界田満仁

災害派遣活動中の様子

９月２１日からの記録的な大雨が能登半島北部を襲い、元日に発生した能登半島地震で被害を受けた地域では、復旧途中での大雨でさらなる被害を受けました。ふたつの災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

尊い命や住み慣れた家屋・土地など一瞬で奪っていく自然の脅威は計り知れないものです。日頃からもしもの場合に備えることで、災害発生時に少しでも被害を小さくできるよう、本会では町民の皆様と災害について備え、考える機会を作るよう活動を続けて参ります。

義援金募集

現在、「能登半島大雨災害義援金」を町内５か所で「能登半島地震災害義援金」を本会窓口のみで受付しています。義援金の種類をご確認の上、ご協力をお願いいたします。

介護の入門的研修

令和６年７月５日（金）～７月７日（日）にかけて喜界町自然休養村管理センターにおいて、鹿児島県社協主催の介護の入門的研修がひらかれ、受講した１１名の方が修了証の交付を受けました。喜界町の福祉向上のため活躍を期待しております。

ご協力のお礼

先日の台風１０号に見舞われた際、グループホームがじゅまる周辺の倒木等の片づけを、橘建設様及び近隣住民の方々に作業して頂きました。また、停電中には比嘉建設様から発電機をお借りしました。事業の円滑な運営にご協力頂き誠にありがとうございました。

福祉教育出前授業

令和６年７月１７日（水）喜界小学校３年生の児童を対象に福祉教育として、高齢者や障がい者の疑似体験をしてもらいました。児童からは「長い時間車いすに座るのは大変だと思った」「目隠しすると手を引かれても歩くのが怖かった」等の意見がありました。

今回の体験を通じて福祉の心を育んでもらえればと思います。

島唄を披露

介護予防教室（あかりの会）で安田民謡教室の生徒さんたちが島唄を披露してくれました。参加者の皆さんとても喜んでらっしゃいました。安田民謡教室さんありがとうございました。

Instagram 始めました

本会の活動等を紹介していきますのでぜひご覧ください。

KIKAITYOUSYAKYOU

保健福祉ネットワークアドバイザー研修会

令和６年５月２９日（水）喜界町自然休養村管理センターにおいて、「保健福祉ネットワーク在宅福祉アドバイザー研修会」を開催したところ６９名の参加がありました。本研修では、民生委員３名の事例発表と、役場防災担当から本町の防災について現状を説明して頂きました。

民生委員の事例発表では、身寄りがない方の葬儀の進め方や高齢者へ自作の野菜を提供している事、高齢者の中には、見守り活動で支援員に会える日を楽しみに過ごしている方がいる事など地域の実情を話して頂きました。また、小集落の課題として、高齢化や集落人口の減少により防災組織の立ち上げの難しさを実感しているとのお話もありました。

参加された方々からは、「防災の取り組みについて改めて聞くことができてよかった」「各集落それぞれの見守り活動の仕方が参考になった」との感想がありました。要望として、質問の時間が短かったことや、介護研修を受講したいなどの意見があったため今後の参考にさせて頂きます。これからも、地域住民の方々と一緒に地域課題や困りごとに対してネットワークの輪を広げて「住民主体の支え合い活動」の充実と安心して暮らせる地域づくりを目指していきたいと思います。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和６年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットはコチラから（ふくしの保険ホームページ）

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が５類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して２つのプランとします。

保険金額・年間保険料（１名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類 ＼ プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金 入院中の手術	65,000円	
	手術保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償(*)	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円（限度額）	
年間保険料		350円	500円

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和５年５月８日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重 要>

◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
◆中途脱退による保険料の返金はありません。
◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
◆ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。

ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ23-11315より抜粋〉

職員募集案内

☆　募集職種・人数　　一般職員（正職員）　若干名

☆　仕事の内容　　本会が実施する福祉事業の事務（庶務事務・介護保険事務）

☆　勤務条件

採用予定年月日	令和７年４月１日
勤務地	喜界町内
勤務時間	午前８時３０分から午後５時３０分
休日・休暇	週休二日制、有給休暇、特別休暇、育児休業
給与・賞与	本会規程による （賞与（２回）・通勤手当・住宅手当・超過勤務手当）
社会保険	完備（雇用保険・健康保険・年金保険）

☆　応募資格

学歴	高等学校卒業程度
免許	普通自動車運転免許（必須）
年齢	不問

☆　応募方法　　履歴書（写真貼付）並びに資格証明書（写し）の提出
(履歴書在中と記載の上、郵送又は持ち込み)

☆　応募締切　　令和６年１２月２０日（金）午後５時必着　当日消印有効

☆　選考方法　　一次審査：書類審査（履歴書、資格証等）
二次審査：小論文（８００字程度）、面接

☆　二次審査日　　一次審査終了後、本人に通知

☆　選考結果通知　　二次審査終了後３週間程度で通知

☆　応募・問い合わせ先　　**大島郡喜界町赤連２２番地　喜界町老人福祉センター内**
喜界町社会福祉協議会
℡　０９９７(６５)０４４９　担当：界田・盛澤

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。